▼ラマトロバン錠　［内］

【重要度】　【一般製剤名】ラマトロバン　Ramatroban　【分類】トロンボキサンA2受容体拮抗薬
【単位】▼50mg・▼75mg/錠
【常用量】1回75mgを1日2回［高齢者には1回50mgを1日2回］
【用法】1日2回朝食後及び夕食後（又は就寝前）
【透析患者への投与方法】減量の必要なし（5）
【保存期CKD患者への投与方法】減量の必要なし（5）
【特徴】アレルギー性鼻炎の治療に用いられる内服薬で，TXA2受容体拮抗作用，PGD2受容体拮抗作用により鼻粘膜血管透過性亢進や鼻腔抵抗上昇を抑制する．

【主な副作用･毒性】肝障害，黄疸，腹痛，頭痛，頭重，発疹，眠気，下痢，胃部不快感，発疹，出血傾向など

【吸収】食事の影響を受けない（1）投与量の16.5%が腸肝循環を受ける［ラット］（1）
【F】絶対的BAは算出されていない（1）
【tmax】1.8～3.3hr（1）
【代謝】主代謝物はアシル型グルクロン酸抱合体（1）一部がCYP3A4により酸化的に代謝される（1）
【排泄】尿中未変化体および代謝物の回収率8%（1）でおもに胆汁中から糞便中に排泄される（1）
【CL】CL/F 41.3L/hr（1）高齢者では健康成人の79%に低下（1）
【t1/2】2hr（1）
【蛋白結合率】97～98%［アルブミン］（1）
【Vd/F】3.42L/kg（1）
【MW】416.47
【透析性】除去されないと思われる（5）資料なし（1）
【O/W係数】11.54［1-オクタノール/水系（buffer），pH7］（1）【pKa】4.0（1）
【備考】バイナスは2023.3で販売中止
【更新日】20230412

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。
※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。